

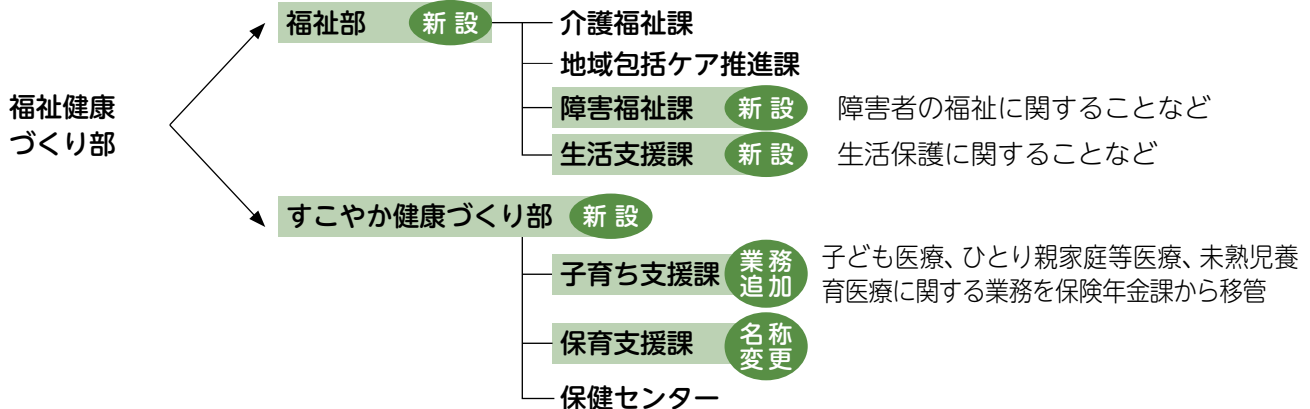
4月から市役所の組織が変わります

市民のみなさんがご利用しやすい市役所を目指し、組織の変更等を実施いたします。

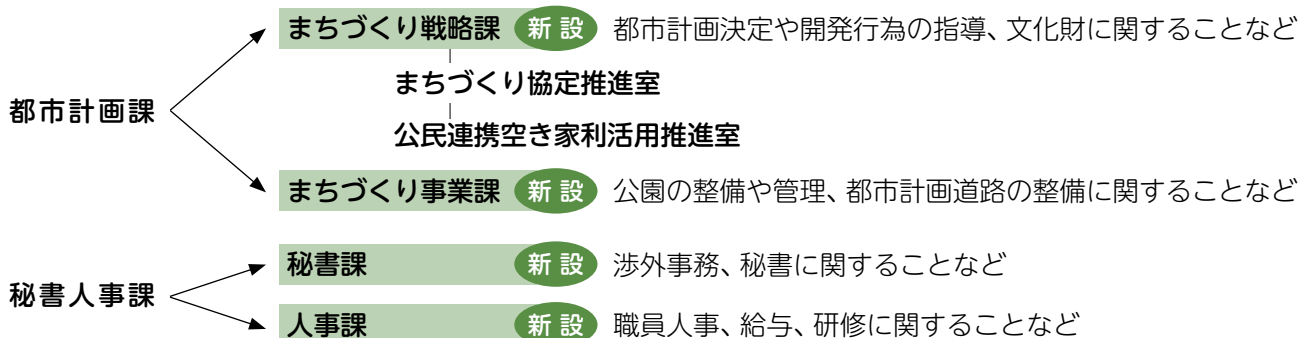
主な変更点は下記のとおりですので、お知らせします。

問合せ＝企画政策課（内線 241）

子育て支援をはじめとする福祉サービスの充実を図ります。



組織を分割して、よりきめ細やかな行政運営に努めます。



申請書等への押印の見直しについて

行政手続きの簡略化など市民サービスの充実や業務の効率化のため、令和4年4月1日から申請書等への押印が省略できるよう、準備を進めています。

市の規則等により押印を義務づけてきた書類を見直し、押印欄のある1785種類の申請書のうち、1146種類の申請書等の押印を省略可能とする方針を決定しました（会計手続きに必要な申請書類は引き続き押印が必要です）。なお、これらの書類の中には、本人が自署した場合に省略が可能なもの、本人確認ができた場合に省略が可能なものも含まれていますので、詳細は提出先の担当課までお問い合わせください。

申請書等への性別記載欄の見直しについて

多様な性（LGBTQなど）を含めたすべての人が尊重される社会の実現に向けて、令和4年4月1日から申請書等の性別記載欄について見直しを進めています。申請書等については、可能な限り見直しを行い、118種類の申請書等について性別記載欄をなくす方針を決定しました。

火災による「逃げ遅れゼロ」へ

～火災による死者の多くが高齢者です～

【いのちを守る10のポイント】

◆4つの習慣

- ①寝たばこは絶対にしない、させない
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ③コンロを使うときは、火のそばを離れない
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

◆6つの対策

- ①火災発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する
- ②火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ③火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具・衣類・カーテンは防災品を使用する
- ④火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防災対策を行う

問合せ＝奈良県広域消防組合 大和郡山消防署 予防課 ☎59-1289